

株式会社ヒノキヤグループ

2026年1月5日

報道関係各位

ヒノキヤグループ全館空調『Z空調』受注数35,000棟を突破

株式会社ヒノキヤグループ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：近藤 昭 以下、ヒノキヤグループ）は、自社開発の全館空調システム『Z空調』の累計受注棟数が、発売開始から9年で35,000棟を超えた（※1）ことをお知らせします。

『Z空調』は2016年12月の発売以来、ヒノキヤグループの住宅ブランド「桧家住宅」「パパまるハウス」「レスコハウス」を中心に、日本各地の戸建住宅での導入が進んでいます。リビングや寝室のみならず玄関や廊下、脱衣所まで家中どこにいても室温が変わらず快適であることに加え、「ぐっすり眠れるようになった」「光熱費が以前より安くなった」など健康面や経済面でも好評をいただき、お客様満足度は96%以上（※2）です。

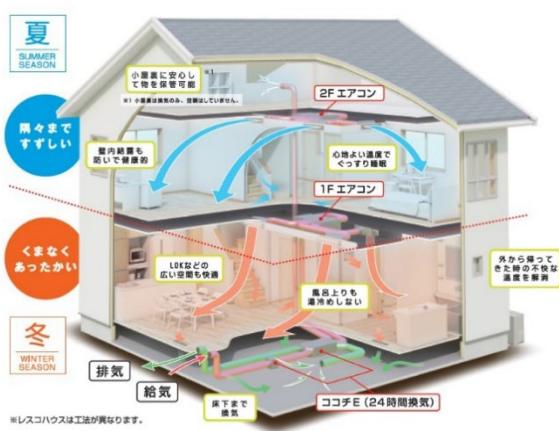
2025年には、『Z空調』と連動する自社開発商品として、家中まるごと空気清浄できる高性能電子式集塵フィルター『MAXair（マックスエアー）』や、“いつもいる場所”で温度を感じし快適性を高める『リビングセンサー』を発売しました。さらに給水作業が不要の24時間オート加湿システム『極楽加湿』をリニューアルするなど、『Z空調』関連の商品ラインアップを拡充しています。

ヒノキヤグループは、24時間365日、家中を快適な温度に保ち、身体にも家計にもやさしい全館空調『Z空調』の普及を一層推進するとともに、『Z空調』と連動する商品開発や提案を通じ、より便利で豊かな暮らしをお客様に提供してまいります。

※1 2025年12月31日時点

※2 2023年4月実施 『Z空調』搭載お客様アンケート結果より

【『Z空調』について】



『Z空調』は、ヒノキヤグループの子会社である株式会社日本アクア（<https://www.n-aqua.jp/>）が提供する断熱材『アクアフォーム』で建物の断熱・気密を高め、空調をダイキン工業株式会社、換気を協立エアテック株式会社が担うことで実現した、快適で経済的な全館空調です。独自技術により従来の全館空調の導入コストを大幅に下回る販売価格と壁掛けルームエアコン同等の電気代を実現しました。24時間365日、家中どこでも快適な温度を維持することができ、導入されたお客様からも非常に高い評価をいただいています。

2016年12月に発売を開始し、2017年には特許を取得。2017年度にグッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。

【ヒノキヤグループ 会社概要】

■社名：株式会社ヒノキヤグループ <https://www.hinokiya-group.jp/>

■本社：〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館

■設立：1988年10月 ■代表者：代表取締役社長 兼 CEO 近藤 昭

■事業内容：住宅事業、断熱材事業、不動産投資事業、リフォーム事業